

応用行動分析(ABA)に基づく自閉症児・者の

表出コミュニケーションの指導法

自閉スペクトラム症(ASD)の子どもや成人の方の中には、認知や言葉の遅れのために自分の思いや要求を伝えるのが大変難しい人がいます。自分の欲求を伝えられないとフラストレーションがたまり、行動問題に繋がる場合があります。そのような人の表出コミュニケーション(意志表出)を支援するために、代替コミュニケーションの使用が役立ちます。代替コミュニケーションの指導は、子どもの認知や言語発達を促進することがわかっています。

このセミナーでは、

1. 自閉スペクトラム症児者の潜在的なコミュニケーションのアセスメントを行うことで、どんな場面で、どんな手段や意味のコミュニケーションを指導するかについて明らかにします。
2. 次に、個々の子どもや人に合ったコミュニケーションの指導のやり方をわかりやすくお伝えし、さらに可能であれば発語を促すため工夫や方法について応用行動分析(ABA)の実践に基づいて学びます。

とき: 2024年1月26日(日)

13:10~16:10(途中休憩)

場所: 岩国市民文化会館

1階 第4研修室

住所: 山口県岩国市山手町 1-15-3

オンラインでも参加できます!

参加費: 7,000円(税込み)

4,000円(保護者・コンサル施設)

PDF レジメ資料代を含む

申込方法:

氏名や所属を記入してメールでお申し込みください

simamoto66@gmail.com

定員: 10名程度

主な受講対象は、軽度の知的遅れのある自閉スペクトラム症や知的遅れのないアスペルガー症候群、注意欠陥多動症の支援者で、放課後等デイサービス、児童発達支援、病院のリハビリ職員、特別支援学級や通級の教員、保護者の方です。

研修スケジュール

受付: 13:00-13:10

講義: 13:10-14:05 (休憩 5分)

講義: 14:10-15:05 (休憩 5分)

講義: 15:10-16:10 (質疑・終了)

講師: 合同会社 ABC 研究所 代表社員 今本繁

◎講師プロフィール: 大学院で応用行動分析に基づいた自閉症支援を学び大野城すばる園や肥前医療センター勤務、ノースカロライナ大学 TEACCH 部留学、西南女学院大学勤務、PECS の日本法人社長を経て 2015 年 6 月から ABC 研究所代表、2017 年 2 月より現職。臨床心理士、教育学修士。(筑波大学大学院)、自閉症スペクトラム支援士 EXPERT 資格。施設や学校のコンサルテーションを行う。



参加費割引があります。申し込み時に、余白や備考欄にご記入ください!

プレミアム価格

保護者やABC研究所の指導を受けている施設の職員の申し込みは**4,000円**です。申し込み時に明記してください。

※受講者には、前日までに PDF のレジメ資料を E メールに添付して送ります。

【申込方法】 ※E メールでお申し込みください

メールアドレス: simamoto66@gmail.com

① 氏名 ② 所属 ③ 職種 ④ 連絡先を記入してメールでお申し込みください

※臨床心理士の研修ポイントをご希望の方は、お申し出ください

申込み締め切り: 1月25日(土)まで

【お問い合わせ先】

合同会社 ABC 研究所 担当: 今本
福岡県北九州市八幡西区熊手 2-3-27
ウェブ: <https://www.abclab15.com>
Eメール: simamoto66@gmail.com
FAX : 093-330-4239

QRコードでのお申し込み

